

# 家庭用冷凍麺市場

## パーソナルユース需要増で続伸

家庭用冷凍麺市場は引き続き伸長している。今期2024年度は前年比104%と拡大が見込まれている。主力のパスタ類が103%とけん引しているほか、うどんも前年をクリア。ラーメン類も103%と元気印。特に、汁なし麺が2ケタ伸長と増勢、汁あり麺も102%と堅調に推移。焼きそば類も伸びている。パーソナルユース需要の増加を背景に今後も冷凍麺市場は拡大が見込まれている。こうしたなか、各社では新商品開発に注力。今春も多彩な品ぞろえで盛り上げている。各社の新商品動向をレポートする。



「食べやすい」「冷たい」「どごしが良い」といった特徴がある。一方で、夏の麺の調理には「ゆでる手間がかかる」や「暑い」といった声も寄せられている。そ

こで今春は、レンジ調理可能で、同社うどんラインアップ上もっとも細いうどんを発売し、夏の冷やし麺需要に応える。

また、「カレーハウスCOCO 壱番屋」は、「元祖ニュータンタンメン本舗」監修のもと、夏に人気の辛い味付の皿がいらぬ具付き冷凍麺2品（COCO 壱番屋監修 汁なしカレーうどん大盛り1食入372g・元祖ニュータンタンメン本舗監修 ませタン大盛り1食入363g）を新発売し、「冷凍麺世界売上No.1」としてギネス世界記録に認定されたテーブルマークとしてのこだわりを届ける。

このほか、BEYOND FREEE（ビヨンドフリー）から、植物由来の原材料でつくった「BEYOND FREEE ライメン」をオンラインショップ

(<https://beyond-free.jp/>)で発売。植物性でありながらも、しっかりと満足感のある味わいが楽しめる本格派ラーメンを醤油、味噌、とんこつ風、担担麺の4種の味わいで提案する。

日清製粉ウエルナは同社の冷凍パスタとして初めて、だしを前面に押し出した和風パスタ「金時鯛と明太子のおだしパスタ」の製品化をはじめ、外食店で人気のメニューをバリエーション豊かに取りそろえた「マ・マー RICH HINA」全7品を発売。メニューごとに3種類のパスタを使い分けることで、各メニューにおける最適なおいしさの組み合わせを追求している。

日清食品冷凍は「食べたら分かる！広がる麺の多様性」をテーマに開発。



一般社団法人  
日本冷凍めん協会

食卓の『いただきます』を支える  
美味しさと安心の  
信頼マーク



RMK認定マーク

「冷凍めん工場の品質保証体制に関する指針」に適合しているしるしです。

日本冷凍めん協会の主な活動

冷凍めんのおいしさ・衛生・安全性を伝え、めん文化の向上に貢献しています。食を通じて豊かな社会の形成のお役に立つことを目指し活動しています。

[www.reitoumen.gr.jp/](http://www.reitoumen.gr.jp/)

一般社団法人日本冷凍めん協会 〒135-0004 東京都江東区森下 3-14-3 全麺連会館内



